

TOPIC! 就職者の声

“安心してトレーニングに集中できました”

Sさん【20代/男性/精神障がい/清掃職】

チャレンジ・アソウの利用を開始した当初、誰とも話をせず、イヤホンで音楽を聴いていることが多かったSさん。持ち前の笑顔と素直さで、チャレンジ・アソウのムードメーカーとなり、そして立派な社会人となりました。



—チャレンジ・アソウで受けてよかったと思えるトレーニングとその理由を教えてください

ビジネスコミュニケーションやビジネスマナー、語らんね会です。コミュニケーション力が上がり、自分の成長を感じました。利用開始時は誰とも話をせず、イヤホンで音楽を聴いていましたが、だんだん話ができるようになりました。周囲からムードメーカーと言われるようになり、就職に向けて自信ができました。入社した会社でも、同僚とすぐに打ち解けて話ができるようになりました。

チャレンジ・アソウを利用するまでは何も分からず、真っ暗な道を独りで歩いているイメージでした。

ですが、チャレンジ・アソウの社員の方がいつも寄り添い、就職まで導いてくれたので、「ここにいていいんだ」と安心して活動することができました。

—現在どのようなお仕事をしていますか？

特例子会社でおもに清掃業務を行っています。

—実際に働いてみていかがですか？

始めのうちは、何をしたらいいのかわかる不安もありましたが、少しずつ慣れて現在は自分で考えられるようになりました。

指摘をいただくことも多いですが、メモにとり、同じ指摘を受けないように気をつけています。環境が良く、社員や同僚も優しく声をかけてくれるので働きやすいです。

—今後の目標はありますか？ あれば教えてください

仕事面では休まずに出勤し、今後は自分の後に入ってくる後輩に教えられるようになりたいです。

プライベートでは家族に安心してもらえるようにすることです。

—就職活動で工夫したことはありますか？

面接に向けて、志望動機などを社員の方に添削してもらいました。面接本番では、笑顔で明るく答えるように心がけました。

—今就職活動をしている後輩の方にアドバイスをお願いします

まずは、第一印象が大切。笑顔で挨拶をすることと、立ち居振る舞いに気をつけ、この人と一緒に働きたいと思ってもらえることが大事だと思います。

人には必ず良いところがあるので、社員の方と自分の良い点（武器）をみつけてそこをアピールしてください。



■ 「Thank's!フェスタinチャレアソ」を開催しました

12月1日(金)・2日(土)、訓練生によるおもてなしイベント「Thank's!フェスタinチャレアソ」を開催しました。

今回のイベントは、日頃お世話になっている支援機関やご家族の皆様、アソウ・ヒューマニーセンターグループ社員、チャレンジド・アソウの就職者を訓練生が出店形式で感謝を込めておもてなしするという企画です。

2日間を通して100名以上のお客様にご来場いただき、イベントは大盛況に終わりました。



お客様の声

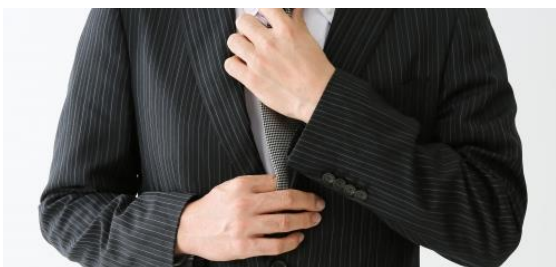
- 訓練生の皆さんが元気に挨拶をしてくれたので、気持ち良くゲームに参加できました。
- 日頃の活動によるコミュニケーションの良さを感じました。
- 皆さん色々工夫されているんだというのが伝わって、全部すごく面白かったです！
- どのブースも説明が丁寧で、「おもてなし」の気持ちを感じました。

イベントを開催するにあたり、訓練生は5つのチームに分かれ、約1ヶ月半の間をとおもてなしの計画・準備に取り組みました。また、出店以外でも「おもてなし」の気持ちを伝えるために、全員で共有スペースの使い方やあいさつの練習も行いました。

日頃から取り組んでいるビジネスマナーやグループワークなどのトレーニングの成果が表れたイベントでした。

■ BPOちょっとシェア ♪ 特例子会社の社員によるリレーコラム

イベントに参加して



(株)チャレンジド・アソウは、2015年に福岡中央公共職業安定所長より(株)アソウ・ヒューマニーセンターを親会社とする特例子会社の認定を受けました。

このコラムは、受託業務の遂行に携わるBPOチーム所属の、障がいのある社員がリレー形式で作成しています。

先日、「Thank's!フェスタ inチャレアソ」に参加しました。

このイベントは、訓練生が事前に各グループでゲームを考案し、綿密な打ち合わせや準備を行い、本番を迎えました。

どれもルールが単純明快で分かりやすく、私はゲームを満喫できました。中でもパターゴルフゲームは、参加者が気持ちよく楽しめるよう、訓練生の皆さんが声をかけてくれたりして、雰囲気を盛り上げてくれていたのが印象的でした。

お客さまを意識したおもてなしを受け、私は、「こういう場でも接客を学べるのか」と思いました。私がもし訓練生の立場だったとしても、あのようなおもてなしはできなかったかもしれません。

訓練生は、ゲームの企画からイベント当日まで、たくさんの学びがあったに違いありません。私自身、新たな学びがありました。日々の業務の中でも、色々なことを学んでいこうと思います。

お問合せ

CHALLENGED ASO



チャレンジド・アソウ

検索

QRコードからWebサイトにアクセス!



対象 : 精神障がい、知的障がい、身体障がいの方
内容 : 障がい者の一般就労を支援する訓練事業所
利用期間 : 2年間 (上限)
利用料 : 障害者総合支援法の定める利用者負担額

TEL : 092-752-0500

福岡市中央区天神2-8-41 福岡朝日会館12階

E-Mail : challenged-aso@ahc-net.co.jp

HP : <http://challenged.ahc-net.co.jp/>